

# 社団法人日本野球機構平成 21 年度事業報告

(自平成 21 年 10 月 1 日～至 22 年 9 月 30 日)

社団法人日本野球機構定款第 4 条に定める事業の順に記した。

## ▽ 球団間の試合日程の編成および審判

- \* 2009 年・セントラル、パシフィック両連盟選手権試合
  - ・ セントラル・リーグは読売が 3 年連続 3 3 度目の優勝。クライマックスシリーズも、第 1 ステージで 3 位の東京ヤクルトを下した 2 位の中日を破り、日本シリーズ進出を決めた。
  - ・ パシフィック・リーグは北海道日本ハムが 2 年ぶり 5 度目の優勝。クライマックスシリーズも、3 位の福岡ソフトバンクを第 1 ステージで下した 2 位の東北楽天を破り、日本シリーズ進出を決めた。
- \* 2010 年・セントラル、パシフィック両連盟選手権試合
  - ・ セントラル・リーグ、パシフィック・リーグとも交流試合を含め 1 球団 144 試合。
  - ・ 両リーグとも上位 3 球団によるクライマックスシリーズ勝者が日本シリーズに進出する。
  - ・ パシフィック・リーグは 3 月 20 日に、セントラル・リーグは 3 月 26 日に開幕。
- \* 2010 年・ジュニア・ペナント・レース  
イースタン・リーグは、ウエスタン・リーグとの交流試合を含め 1 球団 108 試合、ウエスタン・リーグは、イースタン・リーグとの交流試合を含め 1 球団 104 試合を実施。ウエスタン・リーグは阪神タイガース、イースタン・リーグは千葉ロッテマリーンズが制した。

## ▽ 野球試合の主催

- \* 2009 年・日本選手権シリーズ  
10 月 31 日から 11 月 7 日までの間、北海道日本ハムと読売の間で両チームの本拠地、札幌ドームおよび東京ドームにおいて行い、読売が 4 勝 2 敗で 7 年ぶり 21 度目の日本一となる。

入場者	257,525 名
入場料収入	1,281,696,000 円
テレビ・ラジオ放送料収入	615,040,650 円
- \* 2010 年・フレッシュオールスターゲーム  
7 月 22 日、長崎県営野球場で開催。
- \* 2010 年・オールスターゲーム (特別協賛社：マツダ株式会社)  
7 月 23 日に福岡 Yahoo! JAPAN ドーム、7 月 24 日に HARD OFF ECO スタジアム新潟で開催。

入場者	62,217 名
入場料収入	351,017,200 円
テレビ・ラジオ放送収入	93,851,000 円
特別協賛金	245,000,000 円

▽ 野球規則の制定および野球技術の研究

- \* 野球規則委員会においてプロ、アマ合同でルール研究会を行なう。

▽ 野球選手、監督および審判の養成

- \* 2009年・ファーム秋季教育リーグ

12球団のファームチームが参加して、宮崎県内の各球場でフェニックス・リーグを10月6日から10月22日まで開催。

- \* 2009年・新人選手選抜会議

「新人選手選抜会議」「育成選手選抜会議」を10月29日に開催。

- \* 2010年シーズン・選手、審判員トレーニング

セントラル、パシフィック両連盟の各球団は、それぞれの選手に対し2月1日から沖縄、九州、四国のキャンプ地でトレーニングを行なう。2月下旬から3月下旬まで各球団は非公式試合を実施。両連盟も各キャンプ地に審判員を派遣、研修およびトレーニングを行ない、非公式試合に参加した。

- \* 2010年・新人選手研修会

3月2日に東京都内のホテルに12球団の新人選手を集め、社会常識、納税に関する基礎知識、暴力団対策等の講習を実施。

▽ 野球に関する指導および普及奨励

- \* プロ・アマ合同で『2010年・公認野球規則』を発刊。

- \* 『2009年・日本シリーズ公式プログラム』、『2010年・プロ野球公式記録集、オフィシャル・ベースボール・ガイド』、『2010年・プロ野球オールスターゲーム公式プログラム』を編集発刊。

- \* 公式記録の電算システム化によるベースボール・インフォメーション・システム（BIS）を継続し、公式戦および過去の記録を球団、球場、メディアに配信。

- \* 試合速報を文字情報として携帯電話に配信するサービスを継続。

- \* インターネットでの情報配信。日本野球機構のホームページでオールスターゲーム、日本シリーズ、ドラフト等の速報やプロ野球の最新情報を適宜配信。

- \* 12球団が小学校5、6年生によるジュニアチームを編成し、12月25日から27日まで、札幌ドームで「NPB12球団ジュニアトーナメントENEOS CUP」を開催。

- \* 2010年9月4日、19日に第7回NPBCUP選抜学童軟式野球大会を開催、関東の16チームが参加した。

▽ 野球に関する資料の収集、調査および研究

- \* 公式戦および過去の公式記録を収集、電算システム化を継続。

▽ 野球選手、監督、審判および野球関係者の表彰ならびにそれらの者のための養老厚生事業の実施。

- \* 2009年両リーグ、ペナントレース表彰選手を全国の経験5年以上のプロ野球担当記者による投票で最優秀選手、最優秀新人、ベストナインを選出。最優秀選手にはセ・リーグがラミレス外野手（読売）、パ・リーグはダルビッシュ有投手（北海道日本ハム）が選ばれた。

- \* 第33回正力松太郎賞選考委員会を11月12日に開催、読売の原辰徳監督を選出した。

- \* プロ野球コンベンションを11月18日に開催。セントラル、パシフィック両連盟の選手表彰式およびパーティー、イースタン、ウエスタン両連盟表彰式を実施。
- \* 適格年金にセントラル、パシフィック両連盟の12球団選手・監督・コーチおよび審判員が引き続き加入。

▽ 球団間の連絡、親善

- \* 社団法人日本野球機構通常総会（11月11日）

自2009年10月1日～至2010年9月30日、（社）日本野球機構予算を承認。

自2009年10月1日～至2010年9月30日、（社）日本野球機構事業計画を承認。

自2008年10月1日～至2009年9月30日、（社）日本野球機構決算報告および事業報告を承認。

- \* 社団法人日本野球機構臨時総会

▽2009年11月11日

- ・理事就任に関する件

横浜ベイスターズ

新・笹川 博、旧・山中正竹を承認。

▽2010年4月5日

- ・副会長就任に関する件

新・沼沢 正二、旧・鈴木 清明を承認

- ・理事就任に関する件

東京ヤクルトスワローズ

新・新 純正、旧・倉島今朝徳を承認

埼玉西武ライオンズ

新・飯田 則昭、旧・依田 龍也を承認

▽2010年6月14日

- ・理事就任に関する件

福岡ソフトバンクホークス

新・村上 尚之、旧・角田 雅司を承認

- \* 各種委員会

オーナー会議2回、実行委員会11回、その他に各種委員会を随時開催。

▽ 野球に関する国際的な連絡および事業の実施

- \* 2009年日韓クラブチャンピオンシップ

11月14日に、韓国（KBO）、日本（NPB）のチャンピオンチーム決定戦が長崎県営野球場で行われ、日本代表の読売ジャイアンツと韓国代表のKIAタイガースが対戦、読売が9-4で勝って、日韓クラブチャンピオンの座についた。

▽ アマチュア野球またはアマチュア野球をふくむアマチュアスポーツの振興またはその援助を目的とする公益的団体への資金的援助

- \* アオダモ育成の会援助。バット原料になるアオダモの植林活動等の運動に協力する。
- ▽ 野球に関する博物館、図書館等の公共施設にたいする資金的援助
  - \* 野球体育博物館への援助。

以上